



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12, NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00
(但し、12月・5月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌週土曜日 午後4：00

2016年4月号ブリテン 第311号

2015-2016年度主題 (Theme)

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

To acknowledge the duty that accompanies every right
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
「信念あるミッション」 "Mission with Faith"
「愛をもって奉仕しよう」 "Through Love. Service"
「原点に立って、未来へステップ」 (甲府クラブ)
「ワイズメンとして一歩前進」 (甲府クラブ)
「若い世代と経験と活力の交換」

会長 大谷博愛
副会長 小山憲彦
書記 荻淵光彦
会計 柴田弘子
直前会長 長津徹
担当主事 岡田ナスカ

Our Motto 国際標語
国際会長 Wichian Boonmapajorn
アジア会長 Edward K. W. Ong
東日本区理事 渡辺 隆
あずさ部部長 標 克明
サンライズ会長 大谷博愛

山中ワーク&4月第一例会のお知らせ

4月第一例会報告

荻淵光彦

とき 4月23日(土)~24日(日)
ところ 東京YMCA 山中湖センター
かいひ 7,000円(予定)
とうばん (総組)柴田、江原、小山(憲)、島田、立田、深田(晶)

東京サンライズクラブからBFデリゲートのフルグラント派遣は初めてであったと思う。3月2日天に召された小山正直元理事にはこの日の小山久恵メンによる「BFオーストラリア報告」はぜひとも聞いてもらいたかった卓話だった。

◆プログラム

山中ワーク(I) 13:00~17:00

3月10日(木)19時から東京YMCA山手センターにて東京サンライズ3月第一例会は大谷博愛会長の開会点鐘で始まった。ワイズソング斉唱に続き、ワイズの信条を全員で読み上げたのち、大谷会長からゲスト紹介が有り、サンライズクラブの元メンバーだった相馬克彦さんの御母様相馬静香メンがはるばる名古屋クラブからお見えになった御苦勞を労うとともに、クラブに献金をいただいたことの感謝を述べた。

第一例会(富士五湖クラブ合同) 17:30~
開会点鐘 会長
ワイズソング・ワイズの信条 一同
ハッピーバースデー 会長
協議・報告・連絡事項 会長・各担当
にこにこ・一分間スピーチ 出席者全員
閉会点鐘 会長

引き続き、大谷会長から小山久恵さんの簡単な 【次頁へ続く】

懇親夕食会 18:30~

山中ワーク(II) 9:00~12:00



【卓話者：小山久恵さん】

4月以降の予告

5月12日(木) 第一例会 山手センター 19:00~
5月14日(土) あずさ部評議会 東京八王子 13:00~
5月21日(土) 第二例会 山手センター 16:00~
6月 4日(土)~5日(日) 東日本区大会 長野 13:00~
6月 9日(木) 第一例会・総会 山手センター 19:00~

4月のハッピーバースデー

今月は該当者がおりません

ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう
青少年のためにYMCAに尽くそう
世界的視野を持って国際親善を計ろう
義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう
会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

3月例会出席者

在籍 18名
メン (Make up 1名) 12名
メネット・コメット 7名
ゲスト・ビジター 16名
出席率 67%

●3月のBF切手：2.9kg(累計：2.9kg) ●ニコニコ：13,090円(累計：34,268円) ●プルタブ：31.2kg(累計：36.2kg)
【相馬さんより10,000円献金】

紹介があり、BFオーストラリア報告記が始まった。小山(久)さんは「最初にその旅から帰国後もう4ヶ月ぐらい経っているので、どの位話したら良いか、このクラブ(東京サンライズ)はお弁当が無いので、時間が余ったら早く終わっても良いですか?」と初めてきたクラブみたいに尋ね、「良いですよ!」と誰かが、明解に答えたので、「分かりました、1時間ぐらいで終わらせるようにいたします。」と、本題が始まった。

最初は9月14日に小山(憲)メンと共に行く予定だったが、お母様のこともあり10月5日に日本を出発した。小山(憲)メンは行かず、久恵さん一人で回ることとなった。

プロジェクターで地図を指し示して「オーストラリアはすごく広く、実際オーストラリアのワイズメンズクラブは右の下の方だけ。以前あちこちにクラブがあったが、クラブが消滅、結局残ったのがこの範囲内だけだった。オーストラリアにはサウスパシフィックエリアでオーストラリア区この一つだけだったが、もうひとつフィジー島に出来た。今年8月にはこちらとアジアとが一緒になりアジア・サウスパシフィックエリアとなる。3部に分かれていて、訪問時は214名のメンバーだった。サザン部で一番北がセントラルコースト、これはシドニーの北の方にあり、サンライズでは御存知のジョンとクリスティーンご夫婦が所属しているクラブです。ベンティゴ、ベンティゴサウス、イーグルホーク、カンガルーフラットの4つのクラブはベンティゴという都市の中に入っている。いわば、東京〇〇クラブみたいな感覚。エチュカはベンティゴから一寸と離れていて、横浜〇〇クラブみたいな関係。セントラルコーストだけは離れていて、あとは近いという位置関係です。セントラル部のアララット、バララット、ジーロンはお互い車で2~3時間ぐらい。アララットからからノース部のアデレードへ。ノース部においては4~5時間ずつの移動でクラブをまわり、この位置関係は私たちのあずさ部みたいな距離感となる。当初全クラブを回ってから、最後にエリア大会に出席する予定だったが、3週間遅れだったのでいきなりエリア大会、そのあとで各クラブを回るという変則スケジュールになった。本当だったらいろいろなクラブの人と親しくなったあと、最後にエリア大会でお会いして感激するとか、英語も慣れてきてエリア大会ではばんばんに出来ると思ったが、反対でちょっと戸惑ってしまった。

エリア大会はセントラル部のジーロンクラブがホストだった。フィジー島に去年の6月スパクラブというのがチャーターされ、メンバーは全員大学生。スパクラブが出来た理由は、オーストラリアではほとんど年寄りばかりなので、若い人を入れようと模索したが、結局は若い人と感覚が合わないの、若い人だけで

新しいクラブを作ろうとの試みでできたとのこと。このクラブはネットで全ての連絡をしまい、クラブのミーティングがないのです。今のところは同じ大学の学生同士なのですが、この人達が大学卒業した後に、まだメンバーで残れるかどうか危惧したのですが、大丈夫でしょうとすごく楽観的に言っていました。彼らが卒業する3~4年後、このスパクラブが存続しているか、消滅しているか。こういうのが成功して行けば、オーストラリアの中でも若い人中心のクラブを作る事が出来るのではないかと期待していました。」ここまでが、オーストラリアのワイズメンズクラブの概要。このあと、全行程のスケジュールを辿りながら、まずジョンとクリスティーンのお出迎えをシドニーで受けた事から始まり、スライドによる写真を紹介しながら報告が続いた。



「セントラルコーストの日本庭園でメンバー数人とのお茶会。ジョンとクリスティーンのお宅で二泊。エリア大会開催のジーロンまで彼らの車に乗って1000キロ1泊2日で移動。サウスパシフィックのコンベンションの会場はキャンピングカーの集まるキャラバンパーク。コンベンションは規模がとて小さくて出席者はメンバーだけだと45人、総勢55人で、二日間本当に皆一生懸命聞いていて、何かあるとすかさず質問して活発な会議。ジーロンの次はベンディゴエリア、ステイ先のピーターとシャーリーさんは竹内さん(元国際会長・熱海グロリー)と仲良しのオーストラリアの重鎮。YMCAの施設はスポーツジムのように一般の人々なども利用する。オーストラリアの区理事は2年任期。例会の前にフェローシップとして沢山飲んだ後に例会をして食事するクラブがいくつかあった。ベンディゴクラブは歴史のあるクラブで、例会場にはたくさんのミニバーが飾ってあり、日本のクラブの物も数多くあった。また、兄弟クラブの東京クラブから水のサーバーをプレゼントされ使っている。アララットクラブでは副会長が実行委員長を務めた市民祭りに全面協力。宝探し(ゴールドディグ)の会場では、食べ物・飲み物を来場者に提供してファンドにしている。会場にはメンバーの家族・親戚全員が大勢集まってくる。メネットは男性と一緒にお手伝い、メネット独自にファンド集め、メンは毎週火曜と水曜に集まって話しをする。その後アデレードまでバスで8時間。動物園、バラ園を訪れた。動物、植物、鳥を愛でるオーストラリア人。移民の国なので出身国の雰囲気再現した街並みがある。アデレード教会で行った教会の讃美歌の伴奏はギター。次に訪れたポートピリーはブローケンヒルの鉱山で採掘した鉱物を精錬している町で、公害も有った。YMCAが不動産投機に失敗し建物を売却、今ではYWCAで例会を開いている。ここで新聞のインタビュー



を受けた。ブロークンヒルは遠く離れているので、町の人たちが団結している。YMCAにはジム有り・プール有り・スカッシュ・マシーン・エアロ・テニスができるすごい設備で、子どもを遊ばせるスペースや、ワイズの部屋もある。メリーゴーランドを持っていてイベントに使っている。ここの鉱山はまだ稼働している。マクドナルドが主催で、ワイズも協力しているハローウィーンに参加した。ブロークンヒルからシドニーまで14時間の列車の旅の後、帰国。」

つづいて、テースティングタイムの準備に取りかかりながら話が続いた。

オーストラリアのクラブ例会は開会点鐘もワイズソングもワイズの信条もお祈りも閉会点鐘もなかった。エリア大会でも省略していた。クリスチャン色を取り入れることは個人個人で違いがあり、強制もされなかった。

高齢化が進んでいて、フィージークラブが若い大学生ばかりなのは、今後ネット利用等を考える時、期待が持てそうである。

中古車大会や古本市などのイベントでもうけるファンドが物凄い金額で在るため、会費は安い。

ゲストの相馬さんから「バララットクラブのピーターさんとメアリーさんを、日本に訪れた時にお泊めした。」との話があり盛り上がった。

引き続き、岡田ナスカ担当主事からYMCA報告が有った。

- ・前回の鍋は出席できなくて残念
- ・次年度山手センター人事の報告
- ・東日本大震災の街頭募金 11時～15時 高田馬場駅前その後、ハッピーバースデーを歌って誕生日を祝った。
- ・長津メン、小山(久)メン。

連絡事項

- ・26日の合同例会について 上野不忍口 12時目安に集合
- ・23日～24日の山中ワーク 13時に山中湖センター集合(フライイングディスク参加者は9:00～ 河口湖)リーダーや学舎などの若い人への呼びかけを進める。担当主事はリーダー呼びかけを、会長から舎生の出欠確認をする。
- ・長野大会の宿泊に関して。

ニコニコでひと言ずつ近況を話す。

会長による閉会点鐘で三月の第一例会は終了した。

場所を伊丹亭に移して“本気”で“本音”で語り合った。

出席者：大谷会長、江原、小山(憲)、小山(久)、菰渕、柴田、菅原、長津、御園生、岡田主事、相馬静香さん(名古屋)

3月例会のワイン 担当 小山(久)さん

- ・Macon Aze 2012 (FRANCE)
白ワイン、シャルドネ、辛口、軽い、フルーティー。
- ・CHATEAU ROUCHEREAU 2011 (FRANCE)
赤ワイン。フルボディー、辛口、ボルドー。

3月例会のチーズ 担当 小山(久)さん

- ・パルミジャンレジャーノ (ENGLAND)
- ・ホワイトチェダー (ENGLAND)

3月例会のパン 担当 菰渕ペーカリー

- ・米粉パン
- ・ホテルパン
- ・普通一の食パン(ナッツ入り)

お散歩例会(DBC3クラブ合同例会)

正村 満さん(参遊會)

今回の散歩例会は、東広島クラブ、京都プリンスのDBC3クラブ合同例会でした。

3月26日(土)12時に上野駅不忍(しのばず)口に集合。合わせて19名の参加者になりました。



【上野駅不忍口で集合。やっぱり東京駅集合より楽に全員集合。】

地下鉄銀座線に乗り浅草へ。改札を出て1955年に開業された日本最古の浅草地下街を見て回りました。立ち食いそば屋、食堂や居酒屋、700円の床屋、切手・コインを売買する店、DVDを販売する店等が並び、昭和レトロとかノスタルジックな雰囲気漂うとか言われますが、地元の人が言うには小汚い地下街です。



【浅草のシンボル、雷門。】

時間があれば神谷バーで一杯遣りたかったのですが、地下街を抜け新仲見世通りから、浅草寺の参道である仲見世通りに。土曜日とあってもの凄い人混み、半数以上は中国人と海外からの観光客でごった返していました。浅草寺を参拝して隣の浅草神社へ、境内では子ども歌舞伎が行われ、三社神輿(一之宮・二之宮・三之宮)も飾られていました。三社祭とは浅草神社のお祭りで浅草寺のお祭りでは有りません。

言問通りを真っ直ぐ言問橋西詰め交差点に、此処からスカイツリーが一番良く見えるので、観光バスの通り道になっています。交差点を左に曲がり待乳山聖天(まっちゃましようでん)へ。以前紹介したと思いますが標高10m弱の都内で一番低い山と言われ、駐車場から本殿を結ぶ日本一短い(?)4人掛けのケーブルカーがあります。もちろん無料です。ケーブルカーに乗って本殿へ。

本尊は大聖歓喜天で夫婦和合、子孫繁栄、商売繁盛のご利益があります。江戸川柳に曰く「聖天は娘の拝む神でなし」……意味はご自身でお調べください。



【多分日本一短い特乳山聖天の参拝用ケーブルカー。】

コミュニティーバスに乗り三ノ輪へ。小型のコミュニティーバスに一度に大勢で乗ってはいけなかったのか反省しております。三ノ輪から都電荒川線に乗り庚申塚駅で下車、巢鴨のとげぬき地蔵尊高岩寺に向かう。お婆さんの原宿・巢鴨地蔵通りをブラブラし、明石焼きとたこ焼きの店で休憩。昼食もせず午後三時頃まで何も食べていなかったの、飲み物食べ物大変おいしく頂きました。京都プリンスの奢りで誠に有り難うございました。とげぬき地蔵を参拝し、また巢鴨地蔵通りをJR巢鴨駅方向に、赤いパンツを売っている店や名物の塩大福を売っている店を覗きながら巢鴨駅に到着。山手線で巢鴨駅から池袋乗り換えで有楽町線要町駅に向かう。

本日の最終目的地の要町/カフェ「藤香想」で長津さん御一家や散歩に参加出来なかったメンと合流。バーベキューパーティーで多めに盛り上がり、夜遅くまで楽しい時間を過ごしました。



【かなり盛り上がっていますが、出来上がる前に記念撮影。】

さて、翌日は築地市場でお寿司を戴くと云うことで日比谷線築地駅に10時に集合。市場に行く前に駅隣にある築地本願寺を見学。京都市にある西本願寺の直轄寺院との事。日本では珍しい古代インド様式をモチーフとした鉄筋コンクリート造の建物で、宮殿をイメージさせる階段や、内部のスタンドグラス、パイプオルガンなど一見の価値有り。

混雑する築地場外市場を見て回り、場内の寿司屋に行く予定でしたが日曜日で場内はお休み。近場の場外のすし鮮という店



【京都の本願寺とは全く趣の異なる、西本願寺東京別院。】

に全員で入ることが出来ました。ネタは美味しかったのですがシャリが硬くてちょっと残念(私感)。

銀座まで歩き、フルーツパーラー千疋屋で一休み。そのあと銀座の街を散策する予定でしたが、買い物をしたいたのことで五丁目の交差点で解散。お疲れ様でした。

参加者:谷本さん(東広島)、飯尾さん、岡西さん・知子メネット、西村さん・寛子メネット、蒔田さん・智美メネット、森さん・節子メネット(京都プリンス)、宮内さん(東京武蔵野多摩)、後藤(昭)さん、原(俊)さん、原(淑)さん(富士五湖)、正村(参遊會)、江原、大谷、小山(憲)、小山(久)、菰淵、柴田、立田、長津・絹子メネット+コメットたち一家、御園生+コメット一家+ワン

BF卓話報告

小山憲彦

2月から始まった小山(久)BF代表の帰国後報告(卓話)にできるだけお供しています。簡単にご報告します。

最初にゲストスピーチで呼ばれたのは東京たんぼぼクラブで2月9日した。同じ山手センターながらいつもとは違うホテル学校のサービス実習教室、いい部屋でした。TOF例会でおにぎり。話の内容はサンライズの卓話と同じでした。当たり前ですね。

2番目が18日の東京江東クラブ。江東センターでのTOF例会でした。サンライズが来ると言うのでパンとワインを用意してくださいました。

翌19日が東京世田谷クラブ。残念ながら夜の委員会が重なり不参加となりました。TOFなのに川島さん手作りのすいとんだったそうです。ありがたいことに、私が出来なくて残念・・・と言う声も。

3月9日は西東京センターの東京武蔵野多摩クラブにお邪魔しました。四谷から直行したので間に合うかと心配したのですが、何とか開会点鐘には間に合いました。何時もの懇親会場が満席で、初めてのお店に行って来ました。

12日には千葉クラブ。例会前にお茶会がありました。やっぱりたくさん電車にりましたが、意外と近く感じました。母の従兄弟がメンバーだったのですが、初めてのクラブ訪問でした。

16日には東京グリーンクラブにお邪魔しました。さすがに粋なお弁当でした。懇親会場が今月で閉店とのこと、来月の会場探しは急務だと言っておられました。

最近他クラブ訪問がほとんどなくなりましたが、奥さんのお蔭であちこち行けてとても楽しんでます。

三度目の正直『雪見旅』

小山憲彦

この話は、独りよがりの単なる「乗り鉄」の旅の記録ですので、鉄道に興味のない方は飛ばして次にお進みください。

1月の終わりに雪見旅に行ってきた。最初は2014年、米沢まで行ったものの、米坂線が雪崩で不通。先の予定が全滅でそのまま引き返してきた(運賃は全額払い戻し)。二度目はその翌年。休みの都合がつかずあきらめた。そして今年、念願かなって東北を回ってきた。

初日、大宮からの新幹線が15分遅れ。新潟での乗り継ぎ時間が11分。駅員も車掌も「まだ乗り継げるかどうかわかりません」と。結局乗り継ぎの「いなほ」が待っていてくれてセーフ。タバコも喫えぬままに「いなほ」に飛び乗り坂町へ。念願の米坂線に初乗車。1日5本しかない列車、これを逃すと次は3時間半待ち。乗れてよかった。米沢から山形乗換えで左沢(アテラザワ)へ。折返し列車で山形へ戻り宿へ(このビジネスホテルが一番安く(5千円でおつり)、サービスも一番だった)。粉雪の舞う中夕食へ。駅前は飲み屋ばかりで(それもチェーン店と怪しげな店)、やっと入る気になった焼き鳥屋がビンゴ。ちょっと高いが十分満足した。

二日目、山形から仙山線で仙台へ。2つ目の羽前千歳から乗ってきた多分兄妹と思われる学生が二人。仙台の大学へ通っているようだ。親も大変だな~と思った。東北本線で小牛田へ、陸羽東線に乗り換えて新庄へ。10分程走って古川へ。何とかここで30分停車。駅弁を捜しに駅舎へ行ったが、コンビニだけで駅弁はナシ。あきらめてビールとつまみを購入。奥羽山脈へ向かって走るに従い雪がどんどん深くなる。鳴子温泉で乗換え、新庄へ。陸羽西線に乗り換えるものとはばかり思っていたら(以前は乗換えだった)、そのまま行き先表示だけを変えて余目へ向けて発車。酒田で再び駅弁を捜すがここもナシ。またビールとつまみを購入。羽越本線で羽後本庄へ。旧国鉄矢島線、現羽後交通鳥海山ろく線で矢島の往復。月明かりの幻想的な鳥海山が望めた。秋田を経由して男鹿へ向かった。到着は20時過ぎ。駅前は何もなく真っ暗。駅の真ん前にははずの宿を捜すのに一苦労。食べ物屋は養老乃瀧一軒のみ。何とか腹を満たした。

三日目。朝の通勤列車で秋田へ。ロングシートに改装された古い旧いきハ42系、まだ走っているんだ。そのまま乗り継いで奥羽本線で横手へ。さすが内陸、雪だらけ。北上線に乗継ぎ、北上から東北本線で盛岡へ向かう。駅弁とビールを求め大館行きを捜す。1・2番線は第三セクターいわて銀河鉄道の乗場で全然別の場所にあり、見つけるのに苦労した。好摩から花輪線に乗り入れ山の中へ向かう。荒屋新町の駅で25分停車。十和田南駅では不思議なスイッチバックで折返し大館へ。半世紀ぶりの大館、記憶もなく、雪だらけだし、面倒くさいのでホテルの中の居酒屋で夕食を済ませ、大風呂でゆったりとくつろぎ、早々とベッドに入る。

最終日、秋田内陸鉄道に乗るため鷹ノ巣へ向かう。乗り換え時間4分。大館で大丈夫と確認したがいささか不安。無事乗車。阿仁合で急行もりによしに乗り換え。急行とは名ばかりで鷹ノ巣からの鈍行と同じ車両だった。角館から大曲、新庄でつばさに乗換え赤湯へ。旧国鉄長井線、現山形鉄道フラワー長井線で荒砥を往復し、赤湯から帰途についた。

2016年4月1日発行

東日本区理事 渡辺 隆

メンバーの皆さまには、会長よりメール添付で配信します。

ご近所のクラブでは

交流委員会

あずさ部では部内交流に力を入れております。隣のクラブをのぞいて見ることでワイズの輪が広がり、ワイズの和も深まります。ぜひ他クラブ訪問を実行してみてください。

- ◇ 5月 7日(土)18:30~ 松本クラブ
- ◇ 5月10日(火)18:45~ 甲府クラブ
- ◇ 5月10日(火)19:00~ 甲府21クラブ
- ◇ 5月10日(火)18:30~ 東京たんぼぼクラブ
- ◇ 5月10日(火)20:00~ 富士五湖クラブ
- ◇ 5月11日(水)19:00~ 東京武蔵野多摩クラブ
- ◆ 5月14日(土)13:00~ あずさ部アイリス評議会
わくわくビレッジ/東京八王子
- ◇ 5月14日(土)18:00~ 東京八王子クラブ
- ◇ 5月17日(火)18:30~ 東京山手クラブ
- ◇ 5月18日(水)18:30~ 長野クラブ
- ◇ 5月19日(木)18:45~ 東京西クラブ
- ◆ 5月28日(日)14:00~ (仮)石巻広域クラブチャーター
- ◆ 5月28日(日)14:00~ 御殿場クラブ30周年

定期総会開催のお知らせ

キャビネット

サンライズ定期総会は6月9日(木)19時より、東京YMCA山手センターで開催されます。提出議案がある場合は、5月31日(火)までに会長宛ご提出下さい。

やむを得ず欠席の場合は、委任状のご提出をお忘れなくお願いします。

第19回東日本区大会 in 長野

キャビネット

6月4日(土)~5日(日)、長野クラブのホストで東日本区大会が長野で開催されます。クラブ設立5年目で区大会のホストをする長野クラブ、サンライズも設立5年目で東副区大会をホストして参加者集めに苦労したことを思い出して、同じあずさ部の仲間の長野クラブ応援のため区大会に参加しましょう。

登録締め切りが4月30日まで延長されました。詳しくは会長までお問い合わせください。

緊急募金のお願い

キャビネット

東日本区では現在『熊本大地震支援』の緊急募金を行っています。東京サンライズでも緊急募金積立金より支援をしますが、ご協力いただけるメンバーは5月12日(木)までにご送金頂くか、5月第一例会にご持参ください。よろしくごお願い致します。

○三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座:6762355

西条便り

今月は休載します

今月の京都プリンスクラブ Vol. 60

京都プリンスクラブ 岡西博司さん

今月は大変忙しい月でした。

通常通りの例会は、第一例会はプリンスホテルでいつも通り。第二例会は、訪問例会でホテル平安へ、ウェルクラブとの合同例会でした。12日～13日にかけては、次期の役員会で、次期の京都部長はじめスタッフ達が大阪まで出て行きました。YMCAでは同じ日にリーダー卒業祝会。18日には我がクラブの新入生歓迎会を名目に飲み会を。そして、26日～27日は東京にて3クラブ合同DBC。その間にゴルフやスキー(これは僕個人の問題ですが)で満喫しました。これからは、次期に向けての準備で、来月はもっともっと忙しくなりそうです。

強調月間：LT

キャビネット

LTとは、リーダーシップ・トレーニング(Leadership Training)の略称です。どのような組織もその指導者の訓練を怠ると方向を誤り、継続性が失われ、活動が停滞します。ワイズメン運動についても例外ではありません。ワイズメンズクラブの全ての役職に就くに当たっては、十分な研修を受けて、任務の遂行に備えなくてはなりません。

リーダーシップを形成するのは、メンバーからの信頼であり、メンバーからの信頼を得るには、担当職務に要求される知識と経験が大切です。また、ワイズダムにおいては、誰もがリーダーになる可能性があり、すべてのメンバーに対しての研修が必要です。

東日本区では、毎年集合研修として次期部長・事業主任研修会、次期クラブ会長・部役員研修会を行っています。各部署でも様々な研修会が行われており、また、各クラブでもクラブのニーズに合わせた研修会の開催が望まれます。

研修会だけではなく、日常の例会やクラブの会合・行事などをLTの場として捉え、リーダーシップの涵養、発揮に務めてください。第一例会のニコニコ1分間スピーチは格好のLTの場ですので、話がちょうど1分間になるよう努力してみてください。

編集後記

誠に申し訳ありません。先月に続きブリテンの発行が大変遅くなってしまいました。言訳：一部原稿の入稿遅れも有りましたが、4月は私自身が大変忙しく、編集が大幅に遅れてしまいました。そろそろ二足の草鞋は履かないようにしなければと、深く反省しております。中々やめさせてもらえないのですが。

山中ワークも、富士五湖クラブとの合同例会も応無事終えて、一安心しています。初めて満開の山中湖センターのサンライズ桜を見る事が出来ました。それは見事な桜になっていました。私も大満足でしたが、来月号の写真をご期待ください。(Non.O)

山中湖センターだより

山中湖センター 佐久間さん

皆様、こんにちは山中湖センターに4月より着任いたしました佐久間と申します。

自己紹介をさせていただきます。生まれも育ちも神戸生まれの神戸育ち。

大学のときに神戸YMCA余島キャンプリーダー会に所属して4年間キャンプ三昧の日々。

その後、神戸YMCAに入職し、専門学校、ウェルネス、野外活動、余島キャンプ場などを歴任。

1995年の阪神淡路大震災の時には、家も家族も無事だったので神戸の長田で、ボランティアコーディネーターの仕事も経験しました。今回の東日本大震災のときにたまたま御殿場の日本YMCA同盟東山荘に出向中。過去の経験も生かし、東北での支援、震災復興キャンプをしつつ正式に東山荘の職員として7年間勤務しました。

今年より、山中湖センター主任主事としてお世話になります。どうぞ、よろしく願い致します。

YMCA News

山手センター 岡田ナスカさん

1. 3月6日、東日本大震災5周年礼拝「いま、未来へ語り継ぐ私たちの記憶」が山手センターで行われ、46名が参加した。飯岡洋介牧師(成増キリスト教会)から、「仕える者」と題してメッセージをいただいたほか、復興支援活動報告や懇親茶話会が持たれた。ゲストには、テイラー基金国際交流プログラム参加高校生や平井孝次郎牧師(YMCA石巻支援センターテナントオーナー)、石巻広域ワイズメンズクラブ有志を迎えてお話を伺った。東北の物産販売も行われ、買い物を通じて被災地の復興を応援した。

2. 西東京コミュニティーセンターが1955年に武蔵野市西久保に「武蔵野ランチ」として誕生して60年が経つことを記念し、4月16日、「西東京センター60年記念会」が国立商協ビル(さくらホール)にて開催される。武蔵野ランチは東京YMCAが3番目に設立したランチで、寄宿舎事業を行なったほか、家族会員制度を作って子どもや女性を対象とした地域プログラムを展開。さらに主事や会員の熱意によって「昭島センター」や「杉並センター」、「立川センター」を次々と設立し、広く東京西部で活動を展開してきた。1972年には三鷹駅近くに移転、1996年からは「西東京センター」として国立市に拠点を移して活動している。

3. 今後の主な行事日程

- ・チャリティーゴルフ大会 4月14日
- ・会員大会 5月28日

4. お知らせ

2016年度より、山手コミュニティーセンター館長沖利柯が会員部へ異動となり、新しく松本竹弘が館長として着任いたしました。またスタッフの木村卓司が南センターへ、出沼一弥が西東京センターへ異動となり、東陽町ウェルネスより大津桃子、会員部より伊藤剛士が加わりました。